



9月30日(土)、運動会が行われました。前日からPTA役員さんにお手伝いいただき、4~6年生と職員が協力して会場もばっちり整うことができました。あいにくの雨がちらつく中、プログラムを変更して実施し午前中にほぼ演技を終了することができました。開会式はテント・閉会式は体育館になってしまいましたが、団長や実行委員がしっかり進行してくれました。当

日はご来賓の皆様や保護者・地域の皆様にも温かい応援をいただきました。PTA会長の星野さんのお話にもありましたが、小張小サポーターの皆様のご協力に本当に感謝申し上げます。

さてさて、子供達の種目・演技では…笑顔と感動がいっぱいでした！！



じゃんけんぽんが運命の分かれ道。昭和♪なダンシングヒーローダンスやチェックリダンスは大注目！大玉を転がすパワーはお父さんの母さんの方が大きかった！？とにかく元気でかわいい姿の1・2年生でした。



三輪車やぐるぐる回転など苦難を乗り越え、真っ白い顔でゴール！力強く棒を取り合ったり、親子協力して崖を乗り越える元気で楽しい3・4年生でした。



借り人で仲良く手をつなぎ、綱引きは頭脳作戦、親子仲良く二人三脚！どの場面でもリーダーシップを發揮して頑張り抜いた5・6年生でした。



全校稻刈り 収穫の喜び



雨で1度延期になりましたが、9月11日(火)に全校稻刈りを行いました。今年も栗原さんをはじめ、地域の方々や大和ハウスの社員さんにサポーターとしてたくさんおいでいただきました。まず5・6年生が1・2年生をサポートしながら作業し、外側をいっしょに刈りました。3・4年生は慣れた手つきで刈って



9月22日(土)～23日(日)にかけて、きらくやまで『つくばみらい市科学研究作品展』が開催されました。本校からは10作品が出品、展示されました。夏休みに実験や観察を続け、その記録をまとめた「野帳」結果や考察をまとめた「論文」と、それらが一目でわかる「パネル」をついた小張っ子達の努力は素晴らしいものでした。家族の皆さんのサポートや先生の指導のもと、不思議を追究する小張っ子達が増えているようです。今週6日(土)～8日(月)には、市で金賞になった6点がエキスポセンターでの県南地区展に出品されます。本校からは、2年生の敷島琉貴さん「やさい・くだものきっと色がかわらないものは？」、3年生の坂巻和奏さん「トビイロシワアリのかんさつ～その② すなもりのひみつ～」が出品されます。どうぞ御覧いただき、来年の参考にしてみてください！！

不思議発見！小張っ子達の科学する心